

千客万来 キャリ庵便り



就職相談員 船津です

「育て上げ」としての就活サポーター



名古屋大学キャリアサポートセンターでは内定者ボランティア「就活サポーター」が活動しています。自分の就活や内定先を決めたまでの体験を、これから就活する後輩に語ることで、就活生の疑問や不安に応えます。就活生にとっては進路が決まった先輩たちの話は大きな刺激になり、対話を通じて彼らの疑問や不安が解け、会話がはずむようになっていく様子にサポーターたちもやりがいを感じています。進路獲得が早かろうと遅かろうと、大手だろとうそでなかろうと、熱心に質問してくる後輩に自分の就活を語る中で、また、一緒に後輩を支援する同期メンバーの多様な進路選択を理解しながら「自分が決めたその進路で前向きに活躍する」覚悟や自覚が醸成されていきます。同時に対話場面を

通じて他者支援の作法や基本を学びます。大学のキャリア支援とは内定率を上げるのではなく、卒業間近まで(卒業後も)社会で力を発揮して活躍できる人材育成「育て上げ」だと考えます。就職相談からつきあいのある学生が卒業時に「春から同期も支援できるようがんばります」「この活動で鍛えられました」と頼もしく去っていくとき応援者としての喜びを感じます。この活動は2002年から始まり現在まで800名近い学生が社会で活躍しています。短い期間のはずなのに卒業間近に共に活動した仲間同士が社会人になって互いに応援しあう関係性が継続されています。(ぜひ貴社内定者に「キャリアサポートセンターのボランティア」をご紹介ください。卒業までのわずかな時間ではありますが、社会人としての自覚と覚悟、働くことへの期待やモチベーションを培う機会を提供しています。)



センター長からのメッセージ 定期便☆彡

土井康裕 センター長



大学生にとって必要な知識とは何なのか？
特に、企業に就職して社会にでるために、大学生の間に身につけておくべき知識とは何なのか。私が学生の頃は、スーツの着こなしや敬語の使い方、ドアのノックの仕方から始まる、就職活動に必要な知識に重きが置かれていたように思います。
今の学生に求められている知識を考えたとき、一言で伝えるべきことを集約することは到底できないと考えています。なぜなら、社会で求められているものは、「グローバルな対応力」「枠に捕らわれない発想力」「柔軟なコミュニケーション能力」「高い専門性に基づいた即戦力」・・・あれ、これらは知識ではなく、力(ちから)ですね。
力(ちから)を養成するためには、知識の伝達ではなく、教育が必要であると感じています。企業が求める力を、名古屋大学のキャリア教育で提供することができないか・・・挑戦を始めています。



今月のキャリ庵トピック

ホームページ新…の予定

4年ぶりに大幅リニューアル♪

わたしたちキャリアサポセンターの現状や、行っているイベントなどが集約されたホームページ。現在、リニューアルに向けて準備をしています。このキャリ庵便りをはじめ、企業の皆様方のお役に立つ(と信じてます!)情報が満載。皆さまが次にチェックして下さるときには、一新しているかも!! ちょくちょくチェックしてみてくださいね。



キャリ庵のつぶやき

えっ? 今年ももう終わり! ? なんだかなあ...

先月より、企業研究セミナーのプレイベントがどんどん始まっています。次年度のイベントも動き始めています。うーん...、毎日バタバタで机の上が片付く暇がありません... (単なる言い訳ですな) 今年3月くらいから色々な意味で我慢・我慢の一年でしたよね。きっと我慢の先にはよいことが! 皆様素敵な年をお迎えください☆彡
※写真は11月半ば、黄葉・紅葉見頃のキャリサポ玄関。降り注ぐドングリ攻撃かわつつ... (LK)

